



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター  
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8  
E-mail [support0731@luck.ocn.ne.jp](mailto:support0731@luck.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

## 第2回理事会開催



改訂版ホームページの視聴

### 事業経過報告（棹山会員）



10月29日（土）川崎市教育会館で今年度2回目の理事会が開催された。主たる議事内容は、24事業の中間報告と予算の補正案であった。両案とも満場一致で承認された。連絡事項では、本告事務局長から12月10日に開催する「文化講演会」の参加者予定数が報告され、外部からの参加社が100人を超えることにどよめきが生じた。所員参加数を加えると200名に達するからである。是非とも成功させたい事業のひとつである。

会に先立ち、菊池視聴覚担当から「改訂版ホームページ」の紹介がされた。

## 我ら、演奏家



第3回ふれあい体験活動が、11月12日（土）川崎市大山街道ふるさと館で開催された。アマチュアバンドの「ワンチャット」を招き、鑑賞と楽器体験が行われた。演奏後トランペット、ドラム、ギターなどの楽器の操作を直接演奏者から教わった。初めてふれ楽器にどの子も興味津々であった。昼食はそれぞれがお弁当を買い、和やかな昼食会であった。午後から射的大会が行われた。的に向かって引き金を弾く指に神経を集中させていた。

## ふれあい体験活動



# 地域・社会貢献 フォーラム



11月30日(水)川崎市商工会議所を会場に、川崎市市民活動推進課主催による地域社会貢献フォーラムが開催された。これは、企業とNPOのコラボレーション企画による地域アクションをめざしたもので、NPOの活動に企業がいかに協力できるかを話し合うもので、当サポートセンターも認定NPO8団体と共に参加した。企業側は、化粧品製造販売、政策金融機関、雑誌編集、IT教育、ビル管理など21社が参加した。

当サポートセンターの事業内容は本告事務局長がホームページを活用して説明した。(上の写真)

# DST作品上映会



11月23日(水)川崎市国際交流センターを会場に、4回目の「DST作品上映会」が開催された。文化庁の地域日本語教育実践プログラムの一環で、当サポートセンターの片桐文雄氏と東條光一氏が指導に当たっている。外国の方が日本語を学ぶ手法のひとつとして、自分物語のフォトビデオを作成する。話して、書いて、自分の声で映像作品にし、希望・生き方等を語るものである。当日、8名の外国人や残留孤児が、日本語を学びながらの人生観を語っていた。



## 28年 12月の行事予定

日	曜	主な行事
1	木	サポーター研修会2-1(総合教育センター) 学習支援川崎・幸 教室 サイエンスキッズ準備(南野川)
2	金	学習支援宮前
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	寺子屋西生田・高津・上作延 学習支援川崎・幸 教室
7	水	研究推進委員会(9:00宮ノ下) ふれあい体験打合せ 学習支援宮前 日本語支援東小倉
8	木	運営協議会③(14時教育会館) 学習支援川崎・幸教室
9	金	事務局次長会議11時/事務局会13時 学習支援宮前教室
10	土	文化講演会14:~川崎市総合教育センター (職員集合:13時)
11	日	
12	月	中原区保護者ミーティング⑥
13	火	サポーター研修会2-2(総合教育センター) (旭) 定例打合せ、学習支援川崎・幸教室・ 寺子屋西生田・高津・上作延
14	水	サポートセンター推進プロジェクト 日本語支援東小倉
15	木	学習支援川崎・幸教室・(南) 情報交換会⑥
16	金	学習支援宮前教室
17	土	サイエンスキッズ準備(宮ノ下)
18	日	
19	月	
20	火	寺子屋西生田・高津・上作延 学習支援川崎・幸教室
21	水	学習・相談部会 日本語支援東小倉 学習支援宮前教室(1/5まで休み)
22	木	学習支援川崎・幸教室(1/4まで休み)
23	金	天皇誕生日 
24	土	
25	日	学習支援宮前教室
26	月	学習支援川崎・幸教室
27	火	納め会
28	水	サポートセンター宮ノ下年末休業
29	木	
30	金	
31	土	